

虹の会 通信



NPO法人障がい者福祉の
虹の会

NPO法人障がい者福祉の虹の会

本部：神奈川県座間市入谷東2-8-3-912

HP：https://www.nijinokai-sasaeai.com Email:ohba_zama_3_912@r.sannet.ne.jp

TEL:090-2484-5426 FAX:046-256-0560

支部：神奈川県大和市深見3212-7 Email:kj6.yamaga@gmail.com



令和4年4月22日(金) 第1回役員会
ユニコムプラザ相模原にて開催

新しいNPO法人の役員とロゴマークが決定！

「障がい者福祉の虹の会」誕生まで

東京工芸大学名誉教授。一級建築士であると同時に社会福祉士でもある大場氏が、更なる人生のスタートを切りました。

紆余曲折しながら、それでも目的意識を揺るがすことなく進む大場氏のもとに、各界で活躍中の有志たちが集まりました。

こうして誕生した「NPO法人障がい者福祉の虹の会」記念すべき第二号の「虹の会通信」をお届けします！

NPO法人障がい者福祉の虹の会は、令和3年11月13日、会場参加7名・オンライン参加3名のもと、サニープレイス座間にて設立総会を開催しました。

NPO法人設立申請書は、神奈川県NPO法人設立審議会にて審査され、4月6日に神奈川県黒岩知事から設立認定書が交付されました。

また、4月8日に横浜地方法務局湘南支局で法人設立登記申請書を提出し、4月20日には晴れて法人登記手続きが完了しました。

それを受けて、4月22日に第1回役員会がユニコムプラザ相模原で開催され、理事7名、第三者評価委員1名が出席しました(Ⓛ写真)。

メンバー紹介

代表理事は大場正昭(写真①)、副代表理事は山賀牧子(②)。二人は、(独法)福祉医療機構WAM助成事業を3年間共に手がけてきた仲間です。

理事小林義則(③)は、全国社会福祉協議会で40年間勤務。社会福祉分野に精通。

理事井上陽子(④)は、座間市の障がい者福祉施設のパイオニアで、障がい者支援で活躍しています。

理事志賀利一(⑤)は、福祉行政に30年間係わり、現在は横浜市発達障害者支援センター所長。様々な発達障がい特性に対応した支援を行なっています。

監事竹田陽介(⑥)は、座間市議会議員。座間市の活性化に精力的に取り組む36歳の若きエースです。

監事濱野真一(⑦)は、WAM助成事業の研修会で3年連続講師を務めた人気講師でもあります。

ロゴマーク決定！

第三者評価委員清水建夫弁護士(⑧)は、弁護士歴50数年。働く障がい者の弁護士やNPO法人障害児・者人権ネットワーク理事など多方面で活躍しています。

法人の顔ともいえるロゴマーク(Ⓛ画像)。

デザインを手がけたのは、東京工芸大学芸術学部デザイン学科助手高城光氏。ロゴマーク誕生まで、大場氏高城氏で丁寧な話し合いをしました。高城氏自ら障がい者について研鑽し生まれたロゴマークです。

虹の会の新たな船出に、皆様方の温かいご支援をお願いいたします。



「やさしくふれる手・循環する
かかわり・希望の風」を表現

NPO法人の運営組織体制
法登記の現在事項証明書等は、
ホームページ(https://www.nijinokai-sasaeai.com)をご覧ください。